玖珂っ子

（玖珂小だより・コミスクだより）

令和5年7月3日

「子どもの幸せづくり」のために

〔文責　校長　長岡　豊〕

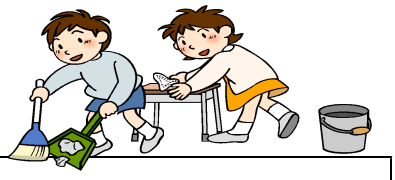
「未来に夢や希望をもつ、かしこく、やさしく、たくましい『玖珂っ子』の育成」

もう文月、１学期もあと３週間

学校では、梅雨の合間を縫うように水泳の学習が行われ、プールでは水しぶきの音とともに、子どもたちの元気な声が響いています。1学期も残すところあと3週間となりました。4月当初はほとんどの子どもがマスクを着用していましたが、最近は、マスクをはずして過ごす子も増えてきました。子どもが先生や子ども同士で互いの表情を見ながら、語り合う姿を見ていて、いいなあと感じます。互いの表情を見ることは、相手の気持ちを読み取ることやこちらの気持ちを伝えるために大切なことだと言われます。ようやくコロナ前に戻りつつあるなあと感じています。ただ、コロナウイルスやインフルエンザの感染が増えてきている地域もありますので、感染症の動向は注視していきたいと思います。また、梅雨が明けると猛暑が予想されます。熱中症対策もしっかりと行い、体調を壊しやすいこの時期の子どもたちの健康管理に気を配っていきたいと思います。

１学期の子どもたちの成長

１学期を振り返ってみて、子どもたちの成長をいろいろなところで感じることが出来ます。私は、毎朝こどもの館前の横断歩道で交通指導を行っていますが、朝の挨拶の声が、４月当初に比べて全体的に大きくなってきました。びっくりするぐらい大きな声を出す子が４月はいませんでしたが、今ではそういう子も増えてきました。子どもの元気な挨拶は聞く人も気持ちがよく、地域を活気づけます。掃除の時間は、全校で黙って掃除に取り組んでいますが、校舎内外どこの掃除区域を見ても、子どもたちは黙々と掃除を行っています。自分たちが過ごす場所を皆で一生懸命にきれいにすることは、これからの将来を考えても大切なことです。先日も玖珂地区の一斉清掃がありましたが、地域住民や家族の一員として地域や家の環境を整えられる人に育ってほしいと思います。また、４月から授業を見てきていますが、どの教室も学習に一生懸命に取り組む姿が見られます。先生や友達の話を聞く姿、発表をする姿、ノートをとる姿、話し合い活動をする姿、タブレットで個別に学習に取り組む姿など、日々成長する子どもたちの姿を見て感心しています。「玖珂っ子」はこの１学期、様々なところで自分のよさを出し、成長してきています。



今後の主な行事

７月　４日（火）スクールカウンセラー訪問日	２６日（水）市音楽鑑賞会（６年）
１０日（月）小中合同学校運営協議会	８月１４日（月）～１６日（水）
１１日（火）スクールカウンセラー訪問日	学校閉庁日
１８日（火）地区児童会	２０日（日）ＰＴＡ奉仕作業
２０日（木）終業式、給食終了	２１日（月）振替休業日
２１日（金）～２５日（火）個人懇談会	２４日（木）登校日

６月の行事の様子

【５年 もみの木道場】

学力向上の取組として地域と一体となり、基礎・基本の徹底を図る学習を行っています。どの子も集中して取り組みました。ご協力ありがとうございます。

【４年 メガネ山口さんとの環境学習】

４年生が、県内のゴミ拾いをされているメガネ山口さんの講演を玖珂町の生涯学習大学の方々と聞きました。講演後は、メガネ山口さんとごみ拾いをする予定でしたが、雨で出来ずに残念でした。

【３年 自転車教室】

山口県警察本部の方のご指導で３年生が自転車教室を行いました。一人一人がハンドルを握り、直接ご指導を受けました。どの子も真剣でした。

【栽培委員会による花壇づくり】

「人権の花」贈呈式でいただいたひまわりの種を栽培委員会で育て、花壇に移植しました。今、大きく育っています。花を咲かせる日が今から楽しみです。

【クラブ活動】

今年度の第１回目のクラブ活動が６／２６に行われました。本校では、多くのクラブで外部指導員の方にご指導をしていただいています。ホッケー、ボードゲーム、手話、玖珂縮、絵画、絵手紙、日本舞踊など、他校にはないクラブが多くあります。おかげ様で、子どもたちは普段体験できない運動や芸術・文化を体験できます。指導員や協力していただく地域の皆様、今年度もよろしくお願いします。